

「ふくおか在宅ホスピスをすすめる会」の発足

2005 年秋、福岡県内で在宅緩和ケア、在宅ホスピスの現場に立つ医師、訪問看護師、ボランティアらが中心となって立ち上げました。

2007 年夏、医療者間のネットワークをつくり、一般の方に「在宅ホスピス」を知ってもらうため「福岡県在宅ホスピスガイドブック」を出版。同時に福岡県と協働で「ふくおか在宅ホスピスを語る会」を県内各地で開き、患者さんやご家族、彼らの在宅ホスピスを支える医師や看護師の話を直接聴き、語り合う場を設けました。

ふくおか在宅ホスピスをすすめる会の活動（福岡県委託事業）

1. 在宅ホスピスボランティア養成講座

2007 年度から毎年開催〈福岡市・北九州市・久留米市・飯塚市・北筑後〉後に〈福岡西・糸島〉でも開催

2. 在宅ホスピスフォーラム

2008 年から毎年開催。主な会場はアクロス福岡。

2011 年から「在宅ホスピスフェスタ」に改称

内容：在宅療養を支える医療・介護の関係職種の活動を説明する各種展示や療養上の不安や疑問に応える相談コーナー、在宅療養の手助けとなる様々な介護用品や医療機器の実演など。

3. 在宅ホスピスを語る会

2010 年度から毎年開催〈福岡地区、宗像地区、飯塚地区、南筑地区（みやま市）北九州地区（小倉、行橋）〉

後に〈久留米地区、北筑後地区（朝倉市）、糸島地区〉でも開催